



本学では、以下の**科学実験**を
7月21日(日)オープンキャンパスと同日に実施します！

ー196℃の世界：哺乳類精子を凍結してみよう！

担当・場所：動物科学科 動物生殖学教室 定員：3名

動物細胞の凍結保存は様々な研究分野で広く利用されており、液体窒素を用いれば半永久的に細胞を保存できます。動物繁殖学分野においても、精子や卵子など生殖細胞の凍結保存は特別なものではなく、人工授精や体外受精といった動物の繁殖に関連する技術(生殖補助技術)や、人間生活にも深く関係しています。体験実験では、細胞の凍結保存に欠かせない液体窒素を再認識するとともに、哺乳類精子を凍結し、その後融解して精子の運動性が回復するか否かを観察します。皆様の参加を室員とともにお待ちしております！液体窒素に晒してみたいものを持参してください(生き物は禁止です。また大きすぎるものも凍結は難しいです)。

お申込み方法

参加ご希望の方は、OCマイページにログインいただき「タイムテーブル」からご希望の「科学実験」のお申込みをお願いいたします。お申込みは先着順となりますのでご承知おください。



脳にある生殖機能の司令塔を観察しよう！

担当・場所：動物科学科 動物生理制御学教室 定員：3名

哺乳類の卵巢や精巣などの生殖器官は、脳にある司令塔細胞(キスペプチンニューロン)によって、コントロールされています。今回の実習では、可視化技術を用いて、キスペプチンニューロンを観察してみましょう。皆様の参加をお待ちしています！

食べ物の香りを計ってみよう

担当：食品科学科 食品工学教室

場所：E棟7階一般化学実習室(1) 定員：8名

「香り」は食べ物のおいしさを決める重要な要素の1つです。食べ物の香りは非常に微量な有機化合物で構成されており、色がつかってもなく、目で見ることはできません。ですが、科学技術の進歩により、様々な香り成分の分析技術が開発され、食品の種類や用途によって使い分けられています。本企画では、実際にいくつかの食品から香り成分を抽出し、機器分析によりどんな香り成分が含まれているかを計ってみましょう。



日本獣医生命科学大学
 NIPPON VETERINARY AND LIFE SCIENCE UNIVERSITY

獣医学部
 獣医学科
 獣医保健看護学科

応用生命科学部
 動物科学科
 食品科学科

お問い合わせは

日本獣医生命科学大学 入試課

〒180-8602

東京都武蔵野市境南町 1-7-1

TEL : 0422-31-4151 (代) FAX : 0422-33-2094

E-mail : kouhou@nvlu.ac.jp

日獣大

検索



受験生サイト